

(平成28年度)

こうベイクメンの日2016 “つなぐ・つなげる・つながる” の開催

市内の企業経営者などで構成される「こうベイクメン実行委員会」が、27年度に引き続き、「父の日」の6月19日（日）に、中央区の「神戸ハーバーランド umie」を会場に、イクメン同士の交流や情報発信を目的としたイベント「こうベイクメンの日2016 “つなぐ・つなげる・つながる”」を、消防局や消防団、デザイン・クリエイティブセンター神戸等の協力を得て、神戸市共催で開催しました。

同委員会は、平成22年度から24年度までの3年間“こうベイクメン大賞実行委員会”として活動してきましたが、“地域ぐるみの子育て”を普及・推進するという目的に絞り、「こうベイクメン実行委員会」は、そのプラットフォームとして、平成25年度から活動を再開しています。

イベント当日は、親子づれ約2,000人に来場いただき、いのちをつなぐ救命救急の体験や糸電話づくり、プロのカメラマンによるイクメンフォト撮影会、ステンスワンププロジェクト・環境局による紙芝居や神戸を中心に活躍する人気バンド「ワタナベフラワー」の登場など、親子で楽しめる様々な取り組みを通してその触れ合いや交流を体験していただきました。

また、こうベイクメンエピソードの一部を会場全体に掲示するなど、来場いただいた方々に、これまでの取り組みなどについて知っていただきました。



いのちをつなぐ救命救急の体験



プロのカメラマン撮影のイクメンフォト撮影会



「ステンスワンププロジェクト」のテーマ曲を人気バンド(ワタナベフラワー)がライブで披露



「震災20年メッセージ発信事業」から生まれた“BE KOBE”の理念に賛同し、参加者と人文字を作成。4月に発生した熊本地震で被害にあわれた方にエールを送りました。

※「震災20年メッセージ発信事業」とは、震災20年を機に、神戸で生まれた震災の教訓や知恵を集め、多くの人に発信する事業です。